

研究課題番号	SⅡ-5-1
研究課題名	自然災害と生態系サービスの関係性に基づいた創造的復興に関する研究
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	島谷 幸宏

## 1. 委員の指摘及び提言概要

「阿蘇草原再生全体構想」などへのインプットは重要な研究成果であり、Eco-DRR手法による災害リスクを低減する創造的復興手法が有効であると示したことは評価したい。草木の水資源や防災への効果など多くの側面について定量性を持って評価できているが、従来知見でも十分推測できるような内容もあり、既存の研究のレビューに基づいた議論が欲しかった。また、地域循環共生圏の構築と創造的復興の包括提案は、現段階ではまだ概念的であり、阿蘇協議会における今後の実践活動の中で、提案手法の実効性など妥当性が評価され、より具体化された手法や実施方法へと改良されることを期待する。今後成果が論文化され、十分なレビューがなされることも期待する。

## 2. 採点結果

評価ランク：A